



のごみっこ

鹿島市立能古見小学校
学校だより 文責 中原 奈美
令和8年10月16日(第11号)



【学校教育目標】

「かしこく・正しく・たくましく 共に伸びゆく能古見っ子」

笑顔の輪で一つになった！～第17回 能古見ふれあい大運動会～

10月11日(日)、「一笑懸命～能古見っ子魂であきらめず 最高の思い出をつくろう!～」のスローガンのもと、「第17回能古見ふれあい大運動会」を開催することができました。昨年度は、雨天のため学校単独での開催でしたが、今年は天気にも恵まれ、地区と合同で開催できたことを嬉しく思います。

子どもたちには、結団式の時から「一生懸命な姿を見せること」「みんなが一つになって笑顔の輪をつくること」を伝えていました。本番では、最後まで力いっぱい走る姿、元気いっぱい表現する姿、声をかき立てて応援する姿が見られました。地域の皆様、保護者の皆様からは、応援の声や拍手をいただき、笑顔の輪ができていました。

何より嬉しかったのは、一生懸命走ったり応援したりする大人の姿を子どもたちが見て、「かっこいい」「大人になっても運動会を楽しみたい」という思いにつながったことです。消防団リレーを見て「大きくなったら消防団に入る」と話してくれた子どももいます。子どもたちの演技を見て、「上手かね」「ようがんばりよ」という声も聞こえてきました。子どもたちの一生懸命な姿が地域の方を元気づける、大人の一生懸命な姿が子どもにあこがれや目標をもたせる、みんなにとってすてきな時間となりました。

能古見地区スポーツ協会の会長様を始め、地域の皆様、消防団の皆様、PTAの皆様等、準備から後片付けまで、御尽力いただきありがとうございました。今後も、学校と家庭と地域が一つの輪になって、能古見地区の宝である「能古見っ子」を育てていきましょう。

好きの宝物を見つけよう！ ～令和8年度 後期始業式～

10月14日(水)、令和8年度後期の始業式を行いました。子どもたちには、1年間を通しての目標である「好きの宝物を見つける」ために心がけてほしいことを話しました。

1つ目は「あいさつ」。あいさつで人とつながり、話をする事で友達や能古見の人の好きを見つけることができます。2つ目は「挑戦する」。新しいことに挑戦することで、これまで知らなかった「好き」を見つけることができます。3つ目は「最後まで頑張る」。途中であきらめずに続けることで、自分の力がついて「好き」を見つけることができます。

後期も教育活動を通して、それぞれの「好き」が一つでも多く見つかるように、全職員で指導・支援していききたいと思います。

